

メルヘンハウス通信

今月の和とく情報

訪問着と付下げの違い

訪問着と付下げはどのような違いがあるのでしょうか。この質問を度々受けることがあります。何となく、分かるような分からないような感じで着物を選んだりしていませんか？

これからの和とくポイント

訪問着と付下げの見分け方

訪問着は仮絵羽にした形、つまり着物の形になって衣桁にかかっていたり、たたまれていることが多いです。

それに対して付下げは反物のまま巻かれている場合が殆どです。まずここで見分けが出来ます。訪問着は着物の形をしていること、付下げは反物のままということ。

訪問着は着物を広げた時、一枚のキャンパスのように大きく図柄が構成されています。つまり縫い目に関係なく構図がとられる場合がほとんどです。

一方、付下げは反物になっていますから、柄が縫い目にかからないような柄行になります。柄は飛び柄であったり、小さくまとめられた柄が描かれていることが多いのです。大胆な裾模様にはなっていません。ただし柄の位置が考えられていますので仕立てれば柄は逆さにはならず、裾のあたり、袖、胸、肩など各要所に上手く出るようになっています。

訪問着は大きなパーティ、結婚式などへ主に着て行きます。

付下げは訪問着に比べて、やや軽い格となり着る場所、機会も少し異なってきます。

付下げはパーティから小さな集まり、観劇など、訪問着を着て行っては少々大仰な時、わりと幅広い場面で着ることが出来るでしょう。

付下げは反物の状態で置いておけるので商品としてはとても扱い易いはず。

着物の形になる訪問着は扱いに神経を使います。付下げは訪問着に準ずる商品として売り手側から開発された気がいたします。

縫い目に柄を合わせないので寸法についてもあまり気にせず仕立てることが出来るからです。それに訪問着より求めやすい価格が中心とされていますから勧めやすいのかもしれませんが。

訪問着と付下げの違いを念頭に置いて、どちらかを選ばれるのが良いと思います。



やしま呉服店からのお知らせ

10月の秋のやしま祭りには多くの皆さま方にご来店頂きまして誠にありがとうございました。今後とも末永く宜しくお願い致します。

11月の催事・イベント

◎催事：大和夢之介展
とき：27(金)～29日(日)

カルチャー

◎ヨガ教室
とき：7.14.21日(土)
17:30～18:30

※各詳細のお問い合わせはお店まで
◎HP：<http://www.yashima-gofuku.co.jp/>

さくらきもの学院

※詳細はさくらきもの学院事務局まで
◎HP：<http://jtti.jp/sakurawasou/>
◎Fb：<https://www.facebook.com/sakurawasou/>
※レッスンのお申込受付ます♪
・マンツーマンレッスン：初等科6回+α
・マイアップレッスン：10,000円/5回
・1dayレッスン：500円/回

着付けのご依頼承ります

さくらきもの学院7周年記念
着付け教室受講生募集中



ありがとう



縫い目に柄がかかります。

訪問着 絵羽の状態

今日もきもの気分